

# 東京クリニック

## 医薬品情報

---

TEL 03-5287-5532

Web <http://www.tokyo-clinic.jp>

Mail [info@tokyo-clinic.jp](mailto:info@tokyo-clinic.jp)

※※2003年4月改訂(第2版、自主改訂)

※1998年10月改訂(新様式第1版)

貯 法：しゃ光・気密容器  
使用期限：容器、外箱に表示

|            |            |
|------------|------------|
| 日本標準商品分類番号 |            |
| 875200     |            |
| 承認番号       | (61AM)3287 |
| 薬価収載       | 1986年10月   |
| 販売開始       | 1986年10月   |

■ 17 ■

漢方製剤

## ツムラ五苓散エキス顆粒(医療用)

### 【組成・性状】

|     |                                                                                                                              |                     |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 組 成 | 本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス2.0gを含有する。<br>日局タクシャ……………4.0g 日局ブクリョウ……………3.0g<br>日局ソウジュツ……………3.0g 日局ケイヒ……………1.5g<br>日局チョレイ……………3.0g |                     |
|     | 添加物                                                                                                                          | 日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖 |
| 性 状 | 剤 形                                                                                                                          | 顆粒剤                 |
|     | 色                                                                                                                            | 淡灰かっ色               |
|     | におい                                                                                                                          | 特異なにおい              |
|     | 味                                                                                                                            | わずかな辛味              |
|     | 識別コード                                                                                                                        | ツムラ／17              |

### 【主要文献】

- 1) 原中瑠璃子・他：和漢医薬学会誌, 1 (1) 38 (1984)
- 2) 岡田奈緒子・他：和漢医薬学会誌, 1 (1) 170 (1984)
- 3) 原中瑠璃子・他：Proc. Symp. WAKAN-YAKU, 14, 105 (1981)
- ※4) 田代真一：Prog. Med., 15 (12) 2597 (1995)
- ※5) 桑原道雄・他：腎と透析, 41 (2) 251 (1996)

### 【文献請求先】

株式会社ツムラ 商品情報センター  
東京都千代田区二番町12番地7 〒102-8422

### 【効能又は効果】

口渴、尿量減少するものの次の諸症：  
浮腫、ネフローゼ、二日酔、急性胃腸カタル、下痢、悪心、嘔吐、めまい、胃内停水、頭痛、尿毒症、暑気あたり、糖尿病

### 【用法及び用量】

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

- (1) 本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

#### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。  
過敏症：発疹、発赤、痒痒等があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

#### 3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

#### ※4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

#### ※5. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない]

### 【薬効薬理】

#### 1. アルコール代謝改善作用

- (1) マウスに経口投与したところ、エタノールによる臓器中電解質の減少及び肝脂質の増加が抑制された<sup>1)</sup>。
- (2) 高脂肪食飼育マウスにエタノールとともに経口投与したところ、肝臓におけるグルタチオン代謝及びアルコール代謝に関与する酵素活性が増加した<sup>2)</sup>。

#### 2. 利尿作用

ラットに飲水投与したところ、チアジド、アセタゾラミド等の利尿剤と同様に尿量が増加した<sup>3)</sup>。

#### ※3. 消化管運動亢進作用

マウスに経口投与したところ、消化管運動が亢進した<sup>4)</sup>。

#### ※4. 作用機序

本剤は、以下の作用により薬理効果を示すことが示唆されている。  
利尿作用  
イヌ腎臓由来の遠位尿管の皮質部集合管由来細胞(MDCK細胞)において、ナトリウムチャネルを阻害した(in vitro)<sup>5)</sup>。

### ※【包装】

500g、5kg(500g×10)、2.5g×42包、2.5g×189包

